

議案第54号
令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号）

総務企画委員会で 修正案を全会一致で可決

公共施設照明LED化事業貸借の債務負担行為補正について、修正案が提出され、全会一致で可決されました。

修正案の提出理由

公共施設における屋内照明器具のLED化事業における事業者の選定に当たっては、筑西市産業振興条例の基本理念等に基づき、市内産業の振興、市内事業者の育成に資する視点が重要である。

しかしながら、事業者の選定方法を公募型プロポーザル方式とした理由について「プロポーザル方式に比べ、入札方式は事業期間・費用の面で劣る」というものであった。

このことから、期間の短縮や効率性を重視するあまり市内産業の振興や市内事業者の育成等の視点が欠けており、市産業振興条例の基本理念等を踏まえ、物価高騰等により厳しい経営環境に置かれている市内事業者に配慮した事業内容の見直しが必要と考えられる。

以上のことから、債務負担行為補正から削除し、市内産業の振興及び市内事業者の育成を重視した方法で、再度、検討すべき。

委員からの主な意見

○時間が経つと事業費用が高騰する懸念がある。一度、地元事業者と執行部で話し合ってもらい、なるべく短い期間で臨時会や次の定例会に予算案を出してもらいたい。

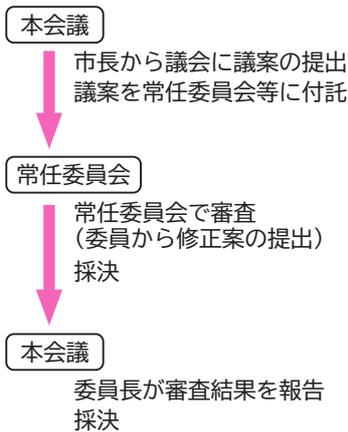
○市民が本当に早くLED化を望んでいるのか。一斉に交換はできないと思う。優先順位の高い順からになると思うので、急ぐ必要はないのではないか。

○2027年に蛍光灯が製造中止となるので、LED化が遅くなれば物がなくなる懸念はある。リースだとしても、市内事業者が参画できる文言をプロポーザルの要領には入れてほしい。

本会議での審議

本会議では、採決の結果、総務企画委員会の修正案が可決同数となったため、議長裁決により可決されました。

議案審議の流れ



本会議での審議の動画視聴はこちらから



人事紹介

選挙管理委員会委員及び補充員を選任

【選挙管理委員会委員】

秋山 智子 (桑山)
中村 吉和 (茂田)
菊地 富寿 (東石田)
藤倉 慎一 (藤ヶ谷)

【選挙管理委員会補充員】

袖山 恵子 (海老ヶ島)
古谷 明弘 (甲)
椎名 彰 (小栗)
齋藤 啓二 (板橋)

教育委員会委員の任命に同意

山口 雅敏 (上野)

公平委員会委員の選任に同意

星野 雅孝 (向上野)